

別添資料 Q1-3_住民説明会の開催状況

1. 開催概要

開催日時	地区名	開催場所	参加者数
6 月 14 日(土) 17:00～19:00	共成（初山別村）・ 歌越（遠別町）	福祉の家共成館 （初山別村字共成 109-1）	6 名
6 月 15 日(日) 17:00～19:00	共栄・東野・大成 （遠別町）	共栄公民館（共栄会館） （遠別町字共栄 244）	3 名
6 月 21 日(土) 10:00～12:00	北明里 （初山別村）	北明里地区会館 （初山別村字明里 1748-6）	4 名

2. 共成・歌越（ご意見・ご質問）

ご質問：説明をする範囲は決まっているのか。

回答：今回は 1km 以内と決まっている。初山別村の住居からは 1km 以上離れているが、道路拡幅の可能性があるので、説明会を開催させていただいた。

ご質問：広域農道を地図に入れていただけると、場所がわかりやすい。

回答：次回以降改善させていただく。

ご質問：道路幅はどのくらい必要か。資材運搬に必要なのか。

回答：風車部材は 4m 程度。資材等は一般的な砂利敷きの道で運搬可能。

ご質問：なぜこの場所を選定したのか。

回答：北海道は風が良い場所が多く、オロロンは海風が良い。沿岸は既存の他社計画がある。風、地形、住環境への影響、風車が運搬可能かの視点で選定させていただいた。

ご質問：送電線はつなげるか。

回答：運開するまでには接続できる状況になると想定している。

ご質問：新規に道路を作りながら風車を設置していくのか。

回答：まずは伐採を行いその後道路などを造成、運搬・設置となる。そのため工事には数年かかる。

ご質問：港はどこを使用するのか。

回答：現時点では天塩港を想定している。

ご質問：風車の高さはどのくらいか。また、タワーはどのように運ぶのか。

回答：4MW の場合はハブ高 100m 程度。3～4 分割して運搬する。

ご質問：動物や植物の現地調査はいつ頃に実施するのか。また、現地調査で山に入る場合は、クマと間違えられての発砲事故を防止するため、蛍光色のものを着用するようにコンサルなどへ徹底していただきたい。

回答：動物や植物の現地調査はおそらく 2 年後くらいに実施することとなる。調査の際は、ご指摘の通り蛍光色の目立つ格好をするように徹底する。

3. 共栄・東野・大成（ご意見・ご質問）

ご質問：風車の大きさは浜里の風車と比べてどのくらいなのか。

回答：4MW のものと浜里と同程度。8MW だと石狩新港と同程度になる。運搬できるかなど、今後調査し選定する。

ご質問：事業実施想定区域の範囲は風が良いのか。

回答：公開されている風況マップで確認した限りでは非常に風が強い。

ご質問：西風を受ける形か。4MW の発電量はどのくらいか。

回答：メインは西風。海からの風を受ける形になる。風の強さにもよるが、4MW で約 2000 世帯分の電力が賄える。

ご質問：建てる場所は決まっているのか。

回答：現在調査中であり、今回お示ししている範囲内で絞り込んでいく。

ご質問：調査は何年かかるか。鳥類は小さいので調査は難しいのではないか。海の近くは保護団体の声が大きく、自分も土木作業に携わっているが、1 か月程度工事が出来ないこともあった。

回答：風の調査が 2～3 年、設計・測量・ボーリング等が 2～3 年、環境アセスメントで 3～4 年。並行するものもあるが、着工までに早くても 6 年はかかる。鳥類の調査もきちんと実施する。

ご質問：事業実施想定区域の範囲は具体的にはどこか。初山別側から抜けられる道を付けてくれると助かる

回答：北側は共栄の緊急ヘリポートがあるところ付近になる。

4. 北明里（ご意見・ご質問）

ご質問：北明里地区への影響はほとんどなさそうだが、工事の際にはどの程度関わるか（車両の通行など）。

回答：輸送については遠別からのルートとなる可能性が高いが、初山別側もまだ可能性がある。他の地区の皆様からも初山別から遠別に抜ける道があると良いと聞いている。

ご質問：送電線がないが、電気はどのように運ぶのか？沿岸は考えているか。

回答：道北幹線への接続を検討している。着工までに10年程度期間があるので、今後の増強に期待している。沿岸は他社が先行しているので対象外としている。

ご質問：国有林での開発となるか。

回答：国有林内での開発となる。国が再エネ普及のための貸付マニュアルを整備している。マニュアルに則って、森林管理署や町と協議していく。

以上

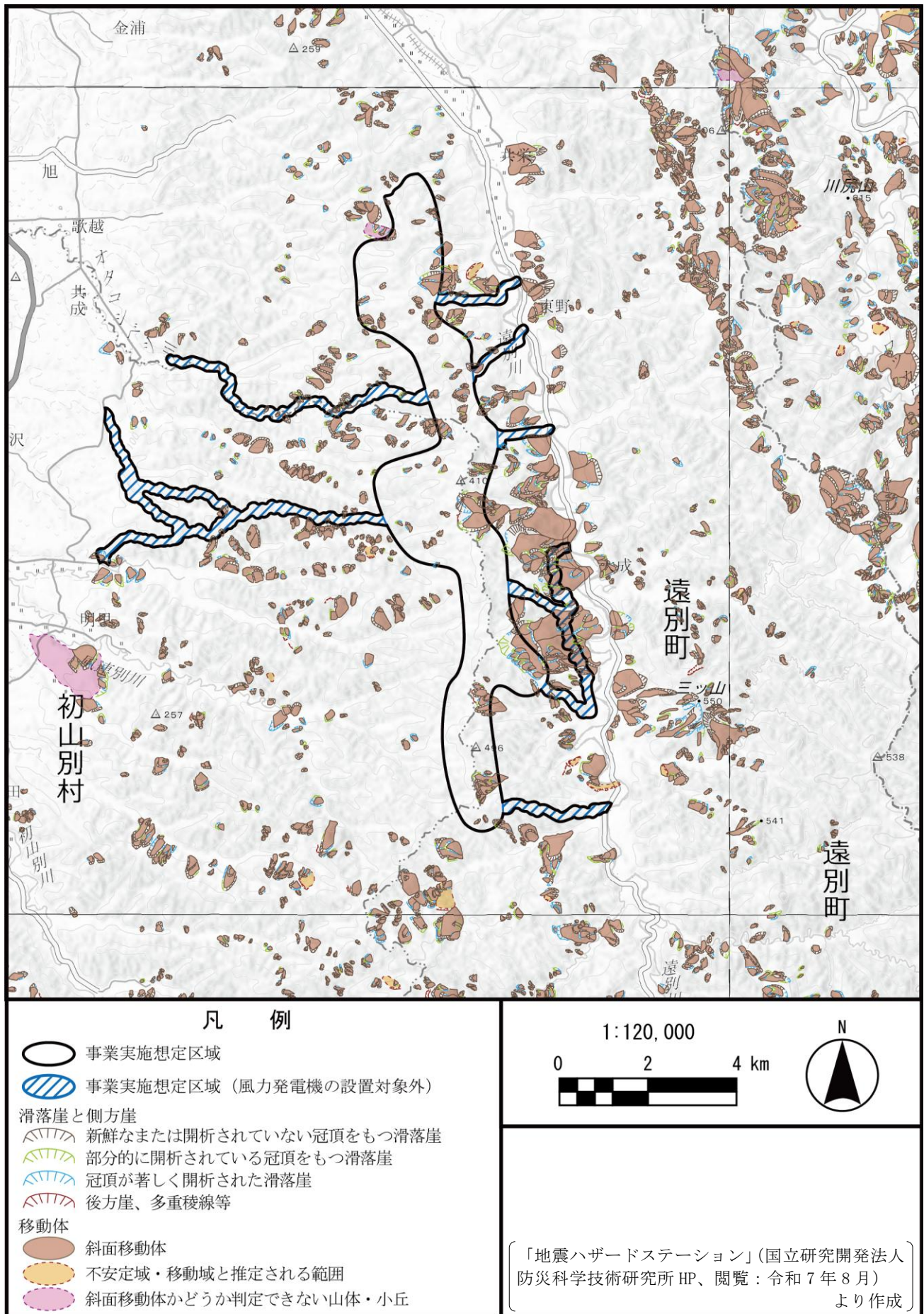


図 地すべり地形分布図